

## 令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	秋山郷サスティナブルツーリズム事業
事業主体 (連絡先)	サスティナブルツーリズム秋山郷実行員会 (森宮交通株式会社内 電話 0120-476-300)
事業区分	(6) 通年型の広域観光の推進 (1) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	488,000円 (うち支援金: 336,000円)

### 事業内容

かつて秋山郷において食料飢饉により廃村となった集落が存在し、主な原因は自然環境の変化による食料不足が原因とされています。廃村となってしまった跡地を巡りながら、自給自足で暮らしてきた当時の背景を振り返り、現代と比較するなかで食の豊かさを学びます。いつでもどこでも食が手に入る現代と、自ら食を作り出し暮らしてきた背景を比較する中で、本質的な豊かさを考える啓発活動としてツーリズムの実施を行います。秋山郷に紡いできた雪国ならではの食文化の魅力発信も行い今後の文化・教育的観光振興にも繋げサスティナブルな観光地域を目指す。

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

ガストロノミーツアーとして行われた特集取材により、参加者からは秋山郷の料理の豊かさと味わい深さに対する高い満足度を得られました。アウトドアダイニングとして食事を取り入れたことで、自然との調和を楽しむ独特の体験が提供され、参加者からは高評価の声が上がりました。このツアーは、単なる景観の美しさを超え、地域の文化と食を融合させることで、新たな魅力ある観光地として高評価を頂きました。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

秋山郷のサスティナブルツアーは、教育機関と連携し、食と文化の学びを深めるプログラムを展開します。四季折々の豊かな食を通じ、持続可能な食文化の重要性を学生に教育。アウトドアダイニングを通して自然との共生を実体験し、廃村という文化的背景へ理解を深めるワークショップを実施。デジタルプラットフォームでの情報発信により、学びの場を若い世代へ拡大し、秋山郷を知的探求の目的地として位置づけ、地域経済の活性化にも繋がります。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【アウトドアにて】

### 【目標・ねらい】

- ① サスティナブルな地域づくり
- ② 秘境ガストロノミーの発信
- ③ 教育文化観光の推進

### ※自己評価【B】

【理由】期待を上回る盛況で幕を閉じました。天候や紅葉の状態に大きく影響されがちですが、それを差し引いても、参加された方々は秋山郷の豊かな食文化に感銘を受け、大変満足されました。